



広報

No. 231

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成3年3月末現在)

世帯数	7,630戸
人口	25,687人
男	13,133人
女	12,554人
3月の人口移動	
出生	29件
死亡	8件
転入	121件
転出	327件
婚姻	13件
離婚	3件

編集・発行/西原町役場企画課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(945)4533 印刷/(協)丸正印刷



桜 さいたら一年生

ひとりで行けるかな

となりにすわる子 いい子かな

友だちになれるかな

誰でも最初は一年生

どきどきするけど どんとゆけ

どきどきの一年生

どきどきの一年生

町立中学校(西原中学校および西原東中学校)では、四月八日(月)午前九時半から、平成三年度入学式が開催された。

保護者及び関係者が多数出席して行なわれた入学式では、新制服姿の一年生が、上級生の拍手に迎えられ、晴れの中学生となった。

また、翌九日(火)午前、町立三小学校(坂田小、西原東小、西原小)でも、一斉に入学式が行われた。

目をくりくりさせ、元気なまぶたの一年生。お兄ちゃん、お姉ちゃんの仲間入りだ。

西原小学校の入学式では、島袋宗正校長が、「みなさんは、今日から一年生です。そこで、先生と

町立三小学校の入学式で、一年生が、お兄ちゃん、お姉ちゃんの仲間入りだ。

三つの約束をしましょう。①自分のことは自分でやりましょう。②朝ごはんをしっかり食べましょう。③車に気をつけましょう。この三つをしっかり守りましょう。」とあいさつし、励ました。

なお、入学者数は、次の通り。

西原中学校	一八八名
西原東中学校	一九四名
坂田小学校	一五一名
西原東小学校	一二九名
西原小学校	二〇九名

主な内容

○二頁：第二回町議会定例会

○三頁：平成三年度町一般会計予算

○四頁：町社会教育研究大会

☆町地域づくり推進事業答申

○五頁：母子・父子家庭の新入

学児童へ激励金

○六頁：新事務担任者決まる

○七頁：安里英子さんへ委嘱状交付

○八頁：町婦人会、山国町と交流

○九頁：町職員人事移動

○十頁：那覇鋼材(株)が百万円寄付

☆五月の行事予定

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

平成三年度町予算案など可決

平成三年第二回町議会定例会

平成三年第二回町議会定例会が三月十二日から二十八日までの会期で開かれ、町当局から提出された三十三件の議案が、総務、建設産業、財務厚生各常任委員会及び予算審査特別委員会の審査を経て、全て原案通り可決された。

また、十二日午後には、平安町長の平成三年度の施政方針演説も行なわれた。

尚、今定例議会で可決されたものは次のとおりである。①平成二年度町一般会計補正予算②同年度町水道事業会計補正予算③同年度

町国民健康保険特別会計補正予算④同年度町老人保健特別会計補正予算⑤南部広域市町村圏協議会からの脱退⑥中部広域市町村圏事務組合への加入⑦町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例⑧町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例⑨町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例⑩町教育長の給与、旅費、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例⑪町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例⑫

する条例の一部を改正する条例⑬町職員定数条例の一部を改正する条例⑭町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例⑮町の単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例⑯町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例⑰町女子職員の育児休業に関する条例⑱町庁舎建設基金の設置、管理及び処分に関する条例⑲町敬老祝金条例の一部を改正する条例⑳町地域づくり推進事業基金の設置、管理及び処分に関する条例㉑町都市計画土地地区画整理事業特別会計条例㉒平成三年度町一般会計予算㉓同年度町国民健康保険特別会計予算㉔同年度町老人保健特別会計予算㉕同年度町水道事業会計

5月17日行政相談所を開設

相談は無料、秘密を厳守

町（平安恒政町長）では、春季行政相談強調週間（五月十二日～五月十八日）にちなみ、巡回行政相談所を左記により開設します。

役所（国・県・町）の仕事についての苦情や意見・要望などがありましたら、行政相談委員（総務庁長官委嘱）までご相談下さい。

記

一、日時 平成三年五月十七日（金）午前10時～午後4時

二、場所 町役場二階第一会議室

三、行政相談委員 松原聡さん



西原町字小波津 233-94
電 九四五三三三（自）

交通事故のない町を推進

キリスト教短大前に信号機



新信号機の渡り初めの様子
：3月4日 キリスト教短大前

三月四日午前、沖縄キリスト教短期大学入口の信号機の点灯式が平安恒政町長、佐和田恵勇浦添署副署長、新垣常夫浦添地区交通安全協会副会長のほか町職員、坂田保育所園児や地域住民多数が参加して行なわれた。

信号機が設置された場所は、坂

③工事請負契約締結（町立分離新設小学校・幼稚園用地造成二期工事）。

また、教育委員会委員の任期満了に伴う委員の任命につき、同意を求める案件も提出され、原案通り承認された。

なお、教育委員会委員には、城間哲男氏（字翁長140番地）が同意された。

田交差点から上原、琉大附属小、中学校へ抜ける県道29号線と、沖縄キリスト教短大や坂田小学校に通じる町道と交差する交差点で、出勤、登・下校時においては、交通量、人の横断が以前から多かった箇所。

平安町長は、点灯式に先立ち、「道路の整備と信号機の設置で、町民の交通安全確保が図られる。歩行者と運転者が交通ルールを守り事故のない町づくりを推進しましょう」とあいさつを述べた。

点灯式後、坂田保育所園児、平安町長らを先頭に渡り初めを行なった。

町税の納付は便利で確実な口座振替のご利用を

文教のまちの生涯学習でシンポ

第七回西原町社会教育研究大会

—人間性豊かな文教のまちづくりをめざす西原町の生涯学習—を大会テーマに第七回西原町社会教育研究大会（町教育委員会主催）が三月九日午後二時より町中央公民館で開かれた。

これは、地域に根ざした生涯学習の諸問題について話し合い、各種団体の連携を深め、学習意欲の高揚と社会教育活動の強化を図ろうとするもの。

大会は、稲福恭助町教育長の主催者代表あいさつの後、社会教育優良団体及び功労者表彰、平安恒政町長、城間光雄町議会議長、宮



第7回町社会教育研究大会のもよう(シンポジウム)
：3月9日 町中央公民館

城博中頭教育事務所指導主事（所長代理）の激励あいさつ。引き続き、「今、文教のまち西原町の生涯学習はどうあるべきか」をテーマにシンポジウムが開かれ、町内の各種団体からの提言、報告などを受け、生涯学習についての知識

を深めた。

また、「ウチナー方言と私」と題して伊持典子・那覇市小禄老人福祉センター所長の記念講演もおこなわれた。

なお、大会で表彰された方々、及びシンポジウムの発表者は次の通り。

【功労表彰】個人の部Ⅱ与那嶺悦子、新城光子、山辺節子、新里勝弘、名嘉良政、稲福明、長嶺福信、

呉屋博之、新垣哲永、仲宗根史子
▽団体の部Ⅱ西原町PTA連絡協議会、嘉手苺婦人会、小波津婦人会、翁長ラッキー子供育成会

【シンポジウム】発表者Ⅱ喜納千代（町老ク副会長）、上亀直一（町子連会長）、玉那覇悦子（東小PTA成人教育副委員長）、城間英明（内間青年会々々長）
▽助言者Ⅱ玉城政光（琉大教授）、比嘉秀雄（坂田小学校長）以上敬称略

説明にあたり宮平委員長は、「昨年、町民から募集した百九十七件のアイデアの中には、すばらしいものがたくさんあった。中でも、人材育成事業に関するものが多く、基金を創設する必要がある。」と述べ、その他についても詳しく説明した。これに対し平安町長は、「答申された内容については、本町の地域特性をよく表わしている。今後内部で慎重に検討し、推進していきたい。」と述べた。

なお、答申された内容については、次の通り。

地域特性を活かした事業を答申 町地域づくり推進事業検討委員会

町地域づくり推進事業検討委員会（委員長宮平吉太郎氏）は、四月六日午前十時より平安恒政町長

に対し、同事業の答申をした。

これは、同検討委員会が、本年二月一日町当局から、ふるさと創

したもの。

生一億円事業をさらに継続発展させた「地域づくり推進事業」の選定について諮問を受けたことにより、その内容について、広く町民からアイデアを求め、慎重に審議し、六項目の事業にまとめ、答申



町地域づくり推進事業の選定について(答申内容)

人材育成事業基金の創設

21世紀の「文教のまち西原」を担う有能な人材を育成するために、人材育成事業基金を創設する必要があります。

その運用益金を活用して、各種民主団体との連携を密にした地域リーダーの育成、国際社会に対応し得る人材育成を目的とした各種講演会の開催や青少年・社会人の他県・外国への派遣、海外移住者・琉球大学の留学生・沖縄国際センターの研修生等を招いての人的交流の開催等々、地域づくりの基盤整備として適正な人材育成事業を早急に実施すべきであります。

地域づくり基金の創設

地域のニーズに適合し、同時に自主的・主体的な地域づくりの継続的な取り組みができるようにするため、地域づくり基金を創設する必要があります。

特に、伝統芸能の保存育成や世代間交流事業等を通しての地域文化の継承発展こそ、地域づくりにおける焦眉の課題となっております。

移動図書館の創設

人間性豊かな文教のまちを標榜すべく、生涯教育施設としての既設図書機能いわゆる図書サービスの拡充を図るため、移動図書館の創設が急務となっております。

このことによって特に、距離的な条件で日常的な図書室の利用が制約されている地域の解消や高齢者や主婦等といった図書利用層の拡大に、きわめて大きな効果が期待できます。

図書室の充実

人間性豊かな文教のまちにふさわしい町立図書館建設を将来的に展望し、当面既設図書室の充実が重要課題となっております。

現況の図書数では、住民ニーズを満たすのに不足であり、その増冊とジャンルの豊富化が迫られております。そのためには、現在の図書室のスペースでは狭いので、その整備も必要であります。

障害者福祉事業の推進

国際化社会や情報化社会への急速な進展、あるいは本町の都市化によって、住民ニーズも多種多様化してきております。

このような社会情勢の急速な変化によって、障害者を取りまく環境は、より厳しくなっております。

そのため、障害者も健常者も公平で、共に生きることのできる生活環境の整備と福祉サービスの充実強化を図る必要があります。

バス購入事業

本町では近年、スポーツの活発化に伴う選手の町外派遣や各種民主団体の町外視察研修等が増加してきております。

ところが、このような諸活動に欠かせない公的な交通機関の対応は、十分とは言えない状況下にあります。そこで、より充実した住民のスポーツ活動や地域活動の条件整備として、バスの購入が求められております。



母子・父子家庭新入学児童を激励している町社協(宮平)会長
：3月24日 町社会福祉センター

これは、今年四月に、小学校一年および中学校一年に入学する母子・父子家庭の児童生徒六十名へ入学祝金や学用品を支給し、激励しようとするもの。

「新入学おめでとうございます。しっかり勉強してがんばって下さい。」と、「母子・父子家庭児童入学激励会」が三月二十四日午前十一時から町社会福祉センターで町(平安恒政町長)・町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)・町母子寡婦福祉会(下地洋子会長)共催により開催された。

入学祝金や学用品を贈り激励
母子・父子家庭の新入学児童へ

町(平安恒政町長)では、二月二十六日午後六時半より町中央公民館において『西原町福祉ボランティアの集い』を開催した。

これは、本格的な高齢化社会の到来に向け福祉八法の改正により地域福祉、在宅福祉への制度改革が進められ、新たな福祉ニーズに対応する福祉サービスの向上が求められている今日、地域福祉の推進、母体となる行政・福祉関係者・ボランティアが一堂に会し、情報交換や交流を深め、地域福祉の

地域福祉のネットワークづくり推進 福祉ボランティアの集い開催

ネットワークづくりを目標そうとするもの。

集いには、本町の福祉関係団体十五団体から関係者百五十人が参加、主催者を代表して『今後の地域福祉のあり方について』と題する呉屋清徳氏(県社会福祉協議会事務局)の講演を熱心に聞いた。平安町長は、「地域福祉の向上に向け、福祉関係者やボランティアの連携を密にし、本町の福祉向上のため頑張ってください」とあいさつした。



町福祉ボランティアの集いで呉屋清徳氏による講演の様子
…2月26日 町中央公民館

激励会には、新一年生に入学する児童生徒をはじめ、関係父母約百名余が参加し、町や社会福祉協議会からの入学祝金、町母子寡婦福祉会からの学用品が一人ひとり贈られた。

なお、平安町長は、あいさつの中で、「子ども達が健やかに成長するには、家族の協力が大切。楽し

く学校生活が送れるようがんばって下さい。」と激励した。

その後、西原保育所の保母の皆さんによる余興が披露され、参加者全員が楽しいひとときを過ごした。

なお、父母代表に与那嶺八重子さんがお礼のことを述べ、新入学児童生徒を代表して桑江貴子さん(中学一年)は、「一生けん命がんばります。ありがとうございます。」「と元気よく、お礼のあいさつを行なった。

身体障害者手帳 1級、2級 療育手帳 A、B } 所持者の皆さんへ

重度心身障害者児医療費助成資格認定申請について

平成3年4月1日から視覚障害者、肢体不自由者、腎不全の為、人工透析を受けなければならない重度の障害者の皆さんが病院等がかかった医療費の自己負担分を県と町で半額ずつ負担する重度心身障害者(児)医療費助成事業を実施することになりました。

手帳所持者の皆さんは、この医療費助成を受けるには、受給資格者認定申請が必要ですので、該当する方は福祉課で手続きをして下さい。

又、6月30日までに申請し、認定された方については、4月1日からの医療費助成を行ないますので、病院からの領収証をなくさないように保管して下さい。

※認定申請に必要な添付書類

1. 印鑑
2. 住民票謄本
3. 身体障害者手帳(1級、2級)又は療育手帳(A、B)
4. 国民健康保険証又は社会保険証
5. 平成2年1月1日以降に西原町に転入してきた方は前住地で「平成2年度 所得証明書」

なお、詳しいことについては福祉課までお問合せ下さい。

TEL 945-5011~3

内線(13番)身障担当

殉職船員遺児へ援護金支給
職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

援護金支給期間
出生から高校卒業まで

支給額

一人月額八、〇〇〇円(及び入学記)
(念品贈呈)

小学校入学
三〇、〇〇〇円

中学校、高等学校入学
一〇、〇〇〇円

問い合わせ先
(財)日本殉職船員顕彰会
東京都千代田区麹町四一五
海事センタービル内
電〇三ー三三三ー四一〇六六二



町婦人会総会における熱心な審議のまよう
：4月7日 町中央公民館

社会参加を推進し地位向上を 町婦人会、総会、会長に下地さん再選

町婦人会（下地郁子会長）は、四月七日午後二時から町中央公民館において、平成三年度総会を開催した。

総会では、平成二年度事業報告、決算報告の後、会則の改正審議及び役員改選を行ない、さらに、平成三年度に向けた事業計画や予算案の審議が行たわれ、全会一致で承認された。

会長に再選された下地郁子会長は、「平成三年度から町補助金が、三十万円増額された。これは私たちの活動が評価されたと自負して

いる。これからも『一人の百歩より百人の一步前進』を合言葉に、各支部の調和を大切にし、婦人の地位向上に向けて頑張りましょう」とあいさつを述べた。

平成三年度の主な事業計画は、①婦人の地位向上②支部活動の強化③新生活運動の推進④環境美化⑤社会福祉の増進⑥県内外の研修などを挙げている。

なお、新年度の役員体制は、次の通り。

平成3年度町婦人会執行部役員

	氏名	住 所
会 長	下地 郁子	西原町字奥屋94-2
副 会 長	与那嶺絹子	幸地160
書 記 会 計	金城 光子	小波津団地A-7
総 務 部 長	仲宗根初美	翁長36
〃 副部長	仲宗根好美	幸地224
文 化 部 長	伊川 幸子	翁長314坂田ハイフB-41
〃 副部長	与那嶺俊子	津花波446-2
生 活 部 長	安里 末子	兼久148
〃 副部長	萩 堂 洋子	我謝8-50
保体レク部長	屋良千代子	上原257
〃 副部長	建 川 絹 江	翁長920-31

新事務担任者決まる

〃町民と町政のパイプ役です。よろしく〃

新行政区のスタートに伴い、平成三年四月から町行政の末端業務を担当し、町民と行政のパイプ役としてご活躍いただく各行政区の事務担当者の方々が決定いたしました。

町（平安恒政町長）では、四月十一日午後二時から町役場二階会議室において、事務担任者に対し委嘱状の交付式を行なった。

これは行政区改編により、十九行政区から三十行政区へ移行することになり各区から推薦された二十六名に交付された。

町長は、委嘱状を一人ひとりに



幸地区
外間 栄 徳
九四五一〇七〇六



幸地区
幸地 山 長 秀
九四五一四八八五



上原地区
上原 朝 進
九四五一六四三三



西原台団地地区
津波 元 義
九四五一四八六二



奥手切地区
奥手切 寛 一
九四五一三三八一



美咲地区
美咲 裕 右
九四五一二六二二



与那嶺地区
与那嶺 八 子
九四五一五〇〇四



幸地区
幸地 山 長 秀
九四五一四八八五



上原地区
上原 朝 進
九四五一六四三三



西原台団地地区
津波 元 義
九四五一四八六二



奥手切地区
奥手切 寛 一
九四五一三三八一



美咲地区
美咲 裕 右
九四五一二六二二



与那嶺地区
与那嶺 八 子
九四五一五〇〇四



幸地区
幸地 山 長 秀
九四五一四八八五



上原地区
上原 朝 進
九四五一六四三三



西原台団地地区
津波 元 義
九四五一四八六二



奥手切地区
奥手切 寛 一
九四五一三三八一



美咲地区
美咲 裕 右
九四五一二六二二



与那嶺地区
与那嶺 八 子
九四五一五〇〇四



幸地区
幸地 山 長 秀
九四五一四八八五



上原地区
上原 朝 進
九四五一六四三三



西原台団地地区
津波 元 義
九四五一四八六二



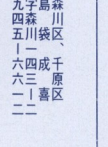
奥手切地区
奥手切 寛 一
九四五一三三八一



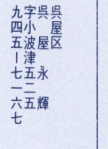
美咲地区
美咲 裕 右
九四五一二六二二



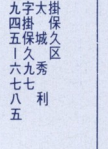
与那嶺地区
与那嶺 八 子
九四五一五〇〇四



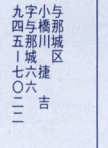
幸地区
幸地 山 長 秀
九四五一四八八五



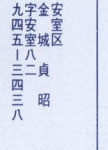
上原地区
上原 朝 進
九四五一六四三三



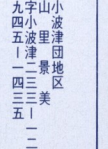
西原台団地地区
津波 元 義
九四五一四八六二



奥手切地区
奥手切 寛 一
九四五一三三八一



美咲地区
美咲 裕 右
九四五一二六二二



与那嶺地区
与那嶺 八 子
九四五一五〇〇四

の通り。

女性行動基本計画策定に向けて 委嘱状を交付

平安恒政町長は、四月三日午前十時から町長室で、安里英子さん(佐敷町に在住)に対し、委嘱状を交付した。

これは、二十一世紀へ向け男女平等社会の実現を目指して、女性問題解決のために、平成三年度から町が行う主要施策によるもの。

平成四年度女性総合窓口の開設に向けて、今年度は、女性行動基本計画(仮称)を策定する予定で県内の町村レベルでは初の施策である。

基本的人権の尊重と両性の本質



安里英子さんへ委嘱状を交付
：4月3日 町長室

的平等を基本理念として、①意識

の変革と男女平等の風土づくり②あらゆる分野への主体的参画の促進③女性問題解決の視点からの高

齢化社会への対応④社会的機能としての母性などの視点を踏まえて計画策定を進める予定。

また、計画策定にあたって、アンケート調査や、女性行政懇談会(仮称)を開催し、広く町民の意

見、要望を反映させることになっている。

安里英子さんは、浦添市の字史の編纂をはじめ、以前から地域問題を中心に本を出版するなど、地域史の専門家として活躍している方である。

安里さんは、「女性問題は、自分にとって初めての取り組みなので、漠然としている。まず、地域に入っているいろいろな女性の方々と語りたい。」と抱負を述べた。

女性の地位向上に向けて大いに期待されている。

福祉の心を職場に生かして！

町新採用職員研修

「職員研修は、まず心の研修から」と、町では、四月三日から

五日までの三日間、町内にある特別養護老人ホーム、守礼の里において、町新採用職員研修を行なった。

これは、平成三年四月一日付け八名の新採用職員が決まったことにより、昨年同様に実施したもので、町長は、この研修を「心の研修」と意義づけ、「まず、福祉の心から学んでもらい、今後の仕事に役立ててほしい。」と述べた。

研修では、食事介助や入浴介助また、民生委員・社会福祉協議会



ふれあいタイムで、一緒にカチャーシーを踊っている新職員
：4月4日 老人ホーム・守礼の里

「文教のまち西原」でがんばりたい！

町立小中学校教職員へ辞令を交付

町教育委員会主催、平成三年度町立小中学校教職員辞令交付式が四月四日午後二時より町中央公民館において行われた。

これは、去った三月二十四日県教職員人事異動に基づき、五十名の異動が決まったことによるもの。交付式では、稲福教育長から下地昭栄氏(坂田小学校長)ほか四十九名一人ひとりに辞令が手渡された。

なお、与那嶺教育委員長は、あさつの中で「本町への赴任を心から歓迎します。今、西原は燃えています。是非がんばって下さい」と述べた。

との福祉懇談会への参加等、全員が最後まで参加した。

西原保育所の保母として採用された島添みゆきさんは、「対人間では、愛がないと始まらないと実感した。人をおもう心を保育所で生かしたい。」と述べ、また、学校給食共同調理場の調理員として、採用された奥浜真市さんは、「方言はへただけど、真剣に、しかも



教職員一人ひとりに辞令が手渡された。
：4月4日 町中央公民館

20歳になったら国民年金加入を！

平成3年4月1日からは、学生も適用されます。



沖縄県



山国町婦人会との交流交換会のもよう
：3月19日 町中央公民館

町婦人会が山国町(大分県)と交流

高齢化社会のボランティア活動は？

町婦人会(下地郁子会長)は、三月十九日午前九時半から町中央公民館で山国町婦人会と交流交換会を開いた。

交流交換会では、両方の婦人会役員十名と教育委員会職員を含め計二十九名が参加し、①組織の充実②高齢化社会におけるボランティア活動の推進について意見交換した。

これは、『今日の社会のニーズに応えて、あたたかい心の通い合う地域社会の創造をめざし、組織の充実をはかると共に地域住民の参加を得ながら、積極的な活動を推進する』ことを目的に、山国町事故も増加傾向にあります。

「地域と一緒に明るいまちづくり」

浦添警察署からお知らせ

浦添警察署では、地域のニーズに応えるため、全署員が一丸となって、「暴力を許さない明るいまちづくり」に向けて、諸施策を強力に推進中であります。

ついては、「平成三年度の活動目標」をお知らせし、町民のご理解とご支援をお願い致します。

平成三年度活動目標

- 一、スローガン
「暴力を許さない明るいまちづくり」

サブタイトル

○文教のまち西原に貢献する

警察活動

二、活動の重点

○暴力団の完全追放

○非行の芽「深夜徘徊」の防止

○飲酒・暴走運転・迷惑駐車

の徹底排除

(趣旨)

二十一世紀に向けて躍進する「文教のまち西原」を目標に、より高い都市機能や新しい海辺のまちづくりを目指した「サンライズ・マリニピア西原」を推進している西原町では、人口急増等による都市化の進展とともに各種事件、



新署長の下署員一丸となって燃える「民警一致」

本町には、これまでと同様に暴力団を進出させないために、私たち警察の活動重点を「暴力団の徹底取締り」・「深夜徘徊の防止」・「無謀運転等排除」等各方面から暴力追放に結びつけて、地域の方々と手を携えながら活動を展開することを狙いとしたものであり、町民の更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成3年度狂犬病予防注射日程表

平成3年5月12日

平成3年5月19日

午前	時間	場所
幸地・幸地ハイツ	9時～9時20分	幸地公民館
坂田	9時30分～9時50分	坂田自治会事務所
棚原	10時～10時15分	棚原公民館
徳佐田	10時25分～10時35分	徳佐田公民館
森川・千原	10時45分～11時	森川公民館
上原	11時10分～11時20分	上原公民館
西原台団地	11時30分～11時50分	玉城商店前広場
午後		
翁長	1時15分～1時30分	翁長公民館
呉屋	1時40分～1時50分	呉屋公民館
津花波	2時～2時10分	津花波公民館
小橋川	2時20分～2時35分	小橋川公民館
内間	2時45分～2時55分	内間公民館

午前	時間	場所
掛保久	9時～9時10分	掛保久公民館
嘉手苺	9時20分～9時30分	嘉手苺公民館
小那覇	9時40分～10時	小那覇公民館
平園	10時10分～10時20分	宮平アパート前駐車場
兼久・美咲	10時30分～10時55分	兼久公民館
与那城	11時05分～11時20分	与那城公民館
我謝	11時30分～11時50分	我謝公民館
午後		
西原ハイツ	1時15分～1時30分	ハイツ自治会事務所
安室・桃原	1時40分～1時50分	安室公民館
池田	2時～2時10分	池田公民館
小波津団地	2時20分～2時40分	団地自治会事務所
小波津	2時50分～3時	小波津公民館

※料金 1. 予防注射手数料 2,000円
2. 注射済票交付手数料 460円 合計
3. 登録申請料 2,100円 4,560円

愛犬の登録と予防注射を！

平成三年度狂犬病予防注射の日程が決まりました。

愛犬の登録と狂犬病予防注射は年一回受けなければなりません。

犬を飼っている家庭は、左記の

日程により登録と予防注射を済ませて下さい。

詳しくは、町役場保健衛生課へ
電九四五〇一三(内62)

婦人会が、リーダー研修として計画し、本町婦人会が受け入れた

もの。分科会では、活発な討議が行なわれた。

平成3年度軽自動車税の納期は、5月31日です。

▶ 児童手当は2子目から該当します

2番目のお子さんが生まれた方、又は他市町村からの転入してきた方、児童手当の申請はお済みでしょうか？

2子目に小学校未就学児童がいる場合は早や
目に手続きを済ませましょう。申請した翌月から
支給月となります。

※公務員の方は職場で申請いたしましょう。

なお詳しいことは福祉課へお問合せ下さい

TE L 945-5011~3

内線(13)児童手当係

※児童手当の支給額は次のように計算
されます。

児童手当月額

2,500円 5,000円

○18才未満の児童を

第1子として、
小学校未就学児童が
支給対象児童となり
ますが、対象児童で
第2子が2,500円
3番目以降の児童を
第3子として、それ
ぞれ5,000円の月
額です。



第1子 (18才未満)	第2子 第2子 → (小学校未就学児童)
----------------	-------------------------

平成三年度町職員人事異動

の補充に伴うものである。

また、三月三十一日付で、久場

成子さん（勤続38年）が勧奨により退職、また、伊藝千代さん（勤続17年10月）と新垣テル子さん（勤続15年11月）の両名が定年により退職辞令が発令された。

辞令交付の後平安町長は、三名の退職者の労をねぎらうとともに昇任、異動、新職員等を激励した。また、新年度にあたり、町政の現状や課題、今後の町づくりについての展望を詳しく説明し、執行体制の強化を訓示した。

なお、今回の人事異動の内容は次の通り。

次の通り。

女性コーナー

実質的な平等はまだ遠い

女性の社会進出は著しいが……

今の日本の社会の各分野で、男女の地位は平等になっているかどうか――総理府では、平成二年九月に、全国五千人の二十歳以上の男女（無作為抽出）を対象に「女性に関する世論調査」を実施した。

四一・五%、「平等になっていない」が三八・八%、「どちらともいえない」が一八・〇%あり、法律、家庭の二問とも「平等」と「不平等」との間に大きな差はみられなかった。

法律や制度の上で男女の地位が「平等になっている」と答えた者は三六・二%、「平等になっていない」と答えた者は三七・六%、

一方、職場の中については「平等になっている」が一八・八%なのにに対し、「平等になっていない」が五二・三%となっており、また社会通念や風潮の中にある意識も

「どちらともいえない」が一七・九%あった。また、家庭の中の地位では、「平等になっている」が

「平等」二一・〇%に対し、「不平等」は五四・五%と、いずれも平等でないと感じている者の割合

が高くなっているが、前回（昭和六十二年）調査と比較すると「平等になっている」と答えた者の割合が上昇している。

合が上昇している。

さらに、「日本の社会の中で、能力を発揮する機会は、男女比べてどちらが多いと思うか」という質問には、「男性」と答えた者が八二・九%、これに対し「女性」と答えた者は、わずか二・二%でしただけ。いろいろな場面で、男女の地位が平等になっていると思う人が増えてはきたものの、まだ「平等になっていない」と感じている人も多いようだ。

「サンデーおきなわ」より

退配属課職	農業委員	國民健康保險課	福木課	土庫課	東部海浜開発室	土庫課	總務課	金納課	社會教育課	學校給食共同調理場	福木課	土庫課	學校給食共同調理場	福木課	金納課	稅務課	保健衛生課	福木課	土庫課	水道課	產道課	都市計畫課	東部海浜開発室	學教課	總務課	金納課	出納課	福木課	學校給食共同調理場	學教課	社會教育課		
幼稚園教諭	事務局長	課長	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	都市計畫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	企畫係長（昇任）	社會教育課長補佐（昇任）	都市計畫係長（〃）	土庫技術係長（〃）	調理主任（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）	土庫課長補佐（昇任）		
久嶋成子	伊藝千代	新垣テル子	佐久川正輝	宮内川正信	上地安治	比嘉貞宗	比嘉貞清	小橋川守康	大城守康	伊礼キヨ	小橋川清	吳屋清	新川美代子	新川善裕	花城裕次	儀保早苗	與那嶺政男	喜屋武哲良	喜屋武良則	外間洋子	吳屋邦忠	比嘉榮治	喜納昌生	中山義勝	西原洋子	平田直美	當真貴嗣	島添みゆき	城間幸枝	翁善正一郎	玉那覇善男	奥浜眞市	山内昌重
學校給食共同調理場	福社課	農業委員	產道課	國民健康保險課	土庫課	都市計畫課	企納課	社會教育課	學校給食共同調理場	福木課	土庫課	學校給食共同調理場	福木課	金納課	稅務課	保健衛生課	福木課	土庫課	水道課	產道課	都市計畫課	東部海浜開発室	學教課	總務課	金納課	出納課	福木課	學校給食共同調理場	學教課	社會教育課	津堅小中学校		
前任教員	學校給食共同調理場	福社課	農業委員	產道課	國民健康保險課	土庫課	都市計畫課	企納課	社會教育課	學校給食共同調理場	福木課	土庫課	學校給食共同調理場	福木課	金納課	稅務課	保健衛生課	福木課	土庫課	水道課	產道課	都市計畫課	東部海浜開発室	學教課	總務課	金納課	出納課	福木課	學校給食共同調理場	學教課	社會教育課	津堅小中学校	

わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

5月(MAY) 行事・祭事予定

- 1日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
○精神保険相談 10:00 社会福祉センター
- 8日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 9日(木) ○歌声講座開級(10回) 20:00 町中央公民館
- 10日(金) ○母親学校 13:00 社会福祉センター
○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 11日(土) ○D、P、T 13:00 町中央公民館
- 12日(日) ○狂犬病予防注射
- 13日(月) ○手工芸講座開級(15回) 14:00 町中央公民館
- 15日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
○フォークダンス講座開級(10回) 14:00 町中央公民館
- 16日(木) ○1才半健診 13:30 社会福祉センター
- 17日(金) ○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
○春の巡回行政相談所 10:00 町役場
○三才児健診 13:30 社会福祉センター
- 18日(土) ○日本語講座開級(10回) 時間未定 町中央公民館
- 19日(日) ○狂犬病予防注射
- 20日(月) ○三味線民謡講座開級(10回) 20:00 町中央公民館
- 22日(水) ○離乳食実習 13:00 町中央公民館
○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター
- 23日(木) ○ポリオ 13:00 町中央公民館
- 24日(金) ○母親学級 13:00 社会福祉センター
○町社協食事サービス 10:00 町中央公民館
- 26日(日) ○乳児一般健診 9:00 町中央公民館
- 30日(木) ○ポリオ 13:00 町中央公民館
- 31日(金) ○母親学級 13:30 町中央公民館



那覇鋼材(株)上原社長から100万円が手渡された: 4月15日町長室

人材育成に百万円贈る 那覇鋼材(株)が創立二十周年記念に

西原町の人材育成のために、基金の一部として役立てて下さいと、那覇鋼材株式会社(上原義雄社長)が四月十五日午後三時、平安恒政町長を訪問し、百万円を手渡した。

今年、創立二十周年を迎える同社は、感謝記念パーティーを計画していたが、「もっと記念に残るようなものが」と寄付を考えた。

これに対し町長は、創立二十年の祝意を述べた後、昨年設立した町人材育成会が、西高のバレーボールなど他県への派遣がいろいろ

と多くなっているため財源的に厳しくなっていたところであり、今回のご寄付は大変うれしい。今後

は、海外のホームステイにも役立てるなど、人材育成のために役立てたい」と感謝を述べた。

西原町給水工事指定店

認可期間……平成3年4月1日から平成5年3月31日まで

店舗名	代表者	店舗所在地	電話番号
広栄水道	糸数盛仁	西原町字小波津29	945-4936
上里金物水道部	上里光輝	西原町字小橋川164-1	945-4654
朝市設備	新垣朝繁	西原町字兼久1	945-3121
(有)勝建設工業	小橋川勝秀	西原町字那城56-2	945-2070
泉設備	泉川寛善	西原町字我謝241-2	945-7007
新川設備工業	新川盛仁	西原町字与那城302-9	945-6748
(有)嶺設備西原支社	与那嶺則子	西原町字翁長522-3	945-4603
(有)大成設備工業	浜比嘉 勇	西原町字掛保久77	945-3797
比嘉設備	比嘉又男	西原町字翁長680-1	945-5007
(株)宣建設西原支社	上原清得	西原町字小那覇336	945-3777
比嘉工業(株)	比嘉広明	西原町字小那覇903	945-4620
(有)西仲設備工業	名嘉治夫	西原町字小橋川88	945-2602
(有)日向工業	宜野座清徳	西原町字具屋114	945-1006
サンユウ設備	大城秀三	西原町字小那覇131	945-0985
与那嶺工業	与那嶺正吉	西原町字幸地744	945-4432

おわび

広報にしはら二百三十号の配布が遅れたことをおわびします。

編集後記

四月から広報担当になり、毎日があつという間に過ぎていきます。慣れないカメラをもって、人前でシャッターをおすことが、ちよつぷり気恥しいです。がんばります。五月は、うりずんの季節、本格的な夏の到来です。暑さに負けず家族そろって楽しいゴールデン、ウィークをお過ごし下さい。

わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。